

平成30年度予算見積調書

課室名：農業ビジネス支援課

担当名：農地活用担当

内線：4120

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B9	農地中間管理機構農地耕作条件改善事業		一般会計	農林水産業費	農業費	農業振興費	農業経営基盤強化対策費		
事業期間	平成29年度～平成35年度	根拠法令	農地中間管理事業の推進に関する法律 農地耕作条件改善事業実施要綱		宣言項目	09 儲かる農業の推進			
					分野施策	040936 農業の担い手育成と生産基盤の強化			
1 事業概要			5 事業説明						
<p>既に区画が整備されている農地の畦畔撤去等による区画拡大や暗渠排水整備について推進し、耕作条件の改善を機動的に実施することで、農地中間管理機構による担い手への農地集積の加速について支援する。</p> <p>(1) 区画拡大 73,974千円 (2) 暗渠排水・道水路等整備 7,650千円</p>			<p>(1) 事業内容 農地中間管理事業の重点実施区域等において、農地中間管理機構と連携しつつ、担い手への農地集積の推進に必要な基盤整備等の実施について、事業内容に応じて必要な費用を補助する。 ア 補助率 (ア) 区画拡大 7.75/10 (国5/10・県2.75/10) (イ) 暗渠排水、道水路等整備 国5/10</p> <p>(2) 事業計画 ア 畦畔撤去により区画拡大 8地区 イ 暗渠排水、道水路等整備 2地区</p> <p>(3) 事業効果 畦畔撤去等による農地の大区画化・汎用化等の農地の耕作条件の改善により、農業生産性が向上され意欲ある農業者が農業を継続できる環境が整えられ、農地中間管理機構により担い手への農地集積が促進される。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 市町村、土地改良区等と連携し、効果的・効率的な事業の推進を図る。</p> <p>(5) その他 事業活用後の機構を活用した農地の流動化を円滑に進めるため、機構及び関係各機関との連携体制を強化する。</p>						
2 事業主体及び負担区分									
<p>(1) (国5/10・県2.75/10)、事業者2.25/10 (2) (国5/10・県0)、事業者5/10</p>									
3 地方財政措置の状況									
<p>普通交付税(単位費用) (区分) 農業行政費、(細目) 農業経営振興費 (細節) 経営振興費</p>									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×0.5人=4,750千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
決定額	81,624	国庫支出金						26,249	△40,678
前年額	122,302							26,277	